

# 歯科衛生学科 3 年生 IPE 実施報告

鈴木 一吉

2022 年 11 月 16 日（水）3, 4 限に短期大学部歯科衛生学科 3 年生（在籍 103 名）、薬学部医療薬学科 5 年生（在籍 137 名）、歯科技工専門学校専修科（在籍 3 名）・本科（在籍 18 名）が一堂に会する多職種連携教育（IPE：Interprofessional Education）が開催されました。

3 年ぶりの開催となった今回は、残念ながら歯学部への参加はありませんでしたが、各学部学科混成の 50 グループに分かれ脳梗塞で入院した患者の退院後の関わりについて討論を行い、選出された代表グループが全体発表を行いました（図 1）。

事前学習として対象患者の情報をもとに自職種の立場から、他の職種へ依頼すること・質問することをあらかじめ自己学習し、当日のグループ討論に臨みました。授業では、まず、事前学習について意見交換を行い、その後、脳梗塞で入院した患者に関わる医師、歯科医師、看護師、歯科衛生士、薬剤師、管理栄養士、OT、PT、ST、視能訓練士の動画を視聴しました。動画視聴後、グループ討論を行い、患者の日常生活の着眼点（課題点・問題点）、日常生活における患者や家族に対する支援の目標、多職種間で共通認識が必要な日常生活に関わる医学的情報を列挙し、これをふまえて、お互いの職種に提供できる情報、依頼できる内容を具体的に抽出し、自職種の多職種連携医療の中での役割の理解を深めました。

参加した歯科衛生学科学生からの事後レポートでは、「他職種からの情報から患者さんへのアプローチの仕方が広がった。」「新たな視点で考えられ視野が広がったと思う。」「カンファに参加することが初めてで、考える力がついたり、自分の知識の不足を認識できた。」「自分が知らなかったことや問題視していることが違った。」「他職種の方の自分が知らない情報の話が聞けた。」「他職種を目指している方と連携して話し合う機会が今までなかったからよかった。」「知らなかったことや普段普通に使っていた用語は他の職種の人には伝わらないことがわかった。」などが挙げられ、参加学生にとって本授業が有意義だったようです。

当日、大学の入試センターの取材が入り動画撮影が行われ、愛知学院大学の YouTube に掲載されました。是非、ご覧ください。

来年度（2023 年度）は、今回の 3 年生対象に加えて新たに 2 年生で、愛知県立総合看護専門学校と薬学部との合同 IPE が実施されることが決まり、本学の IPE が益々充実します。

【多職種連携教育】医療のこれからを考える

<https://www.youtube.com/watch?v=2n5re75Waa4>



図 1 合同 IPE のグループ討論の様子